

参考・引用文献

- 浅沼智也. (2017). 性的マイノリティの存在を意識した看護教育を望む (特集 学生のセクシュアリティに向き合う). 看護教育= The Japanese journal of nursing education, 58(3), 190-195.
- 阿部潔. (2009). < 実践報告 > 「当事者」たちの多様な声: トークセッションから聴こえてくるもの. 関西学院大学人権研究= Kwansai Gakuin University journal of human rights studies, (13), 51-54.
- 電通ダイバーラボ. (2021). 電通、「LGBTQ + 調査 2020」を実施 <https://www.dentsu.co.jp/news/sp/release/2021/0408-010364.html> (検索日: 2021年6月10日)
- Fish JN, Watson RJ, Porta CM, Russell ST, Saewyc EM. (2017). Are alcohol-related disparities between sexual minority and heterosexual youth decreasing. 112(11). 1931-1941.
- 藤井ひろみ. (2016). LGBT を対象とした健康教育: 米国看護研究者による LGBT コミュニティでの健康教室の実践から. 神戸市看護大学紀要, 20, 93-101.
- 藤浪千種, 河野貴大, 寺田康祐, 大石ふみ子, 乾友紀, 氏原恵子, et al. (2021). 成人看護学における映像システムの活用状況と課題. 聖隷クリストファー大学看護学部紀要, (29), 27-33.
- 藤田桃萌, & 高橋康史. (2021). アウティングの「禁止」とその政策化に関する再検討: アウティングの事例研究から. 都市と社会, (5), 64-79.
- 藤田直介, 菅野百合, & 細谷 夏生. (2020). 【LGBT とは-多様な性に向き合うために理解しておきたいこと】法的な立場から見た LGBT と向き合うために必要なこと. 保健師ジャーナル, 76(7), 522-527.
- 日高庸晴. (2000). ゲイ・バイセクシュアル男性の異性愛者的役割葛藤と精神的健康に関する研究. 思春期学= ADOLESCENTOLOGY, 18(3), 264-272.
- 日高庸晴, 市川誠一, & 木原正博. (2004). ゲイ・バイセクシュアル男性の HIV 感染リスク行動と精神的健康およびライフイベントに関する研究. 日本エイズ学会誌, 6(3), 165-173.
- 日高庸晴. (2020). LGBTQ の健康課題の現状と今後の課題 (特集 2030 年に向けた HIV/AIDS 対策). 公衆衛生= The journal of public health practice, 84(12), 794-800.
- 日高庸晴. (2021). 健康教育・性に関する教育を行う際に求められる性的指向や性自認の多

- 様性. 特集産婦人科医が知っておきたい性教育のポイント. pp. 83-88
- 一般社団法人 Marriage For All Japan. (n.d). 日本のパートナーシップ制度
<https://www.marriageforall.jp/marriage-equality/japan/>(検索日 2021年9月16日)
- 石原英樹. (2012). 日本における同性愛に対する寛容性の拡大: 「世界価値観調査」から探るメカニズム. 相関社会科学, (22), 23-41.
- 岩田歩子, 野崎章子, & 館祥平. (2017). セクシュアルマイノリティの生きづらさと性教育に対するニーズ調査. 日本性科学会雑誌, 35(1), 37-44.
- 葛西真記子. (2020). 米国におけるセクシュアル・ジェンダー・マイノリティへの心理的支援 (第 35 回日本ストレス学会学術総会記録)--(LGBT). ストレス科学= The Japanese journal of stress sciences: 日本ストレス学会誌, 34(4), 255-260.
- 厚生労働省. (2017). 自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～. <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/0000172329.pdf>(検索日 2022年1月14日)
- 厚生労働省. (2018). 自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～. <https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000378182.pdf>(検索日 2021年6月10日)
- 厚生労働省. (2019). 職場におけるダイバーシティ推進事業報告書. <https://www.mhlw.go.jp/content/000673032.pdf> (検索日 2022年1月14日)
- 厚生労働省. (2020). 新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を公表しました.
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html
1(検索日 2021年6月10日)
- McDowell, A., & Bower, K. M. (2016). Transgender health care for nurses: An innovative approach to diversifying nursing curricula to address health inequities. *Journal of Nursing Education*, 55(8), 476-479.
- 村上大介. (2020). 看護基礎教育における ICT 活用と効果に関する文献検討. 伝統医療看護連携研究, 1(1), 72-81.
- 中井啓人, & 大藪毅. (2015). 日本型 LGBT ムーブメントの提案: 日本における欧米型 LGBT ムーブメントの成果と課題から見えること.
- 中西絵里. (2017). LGBT の現状と課題: 性的指向又は性自認に関する差別とその解消への動

- き. 立法と調査, 394, 3-17.
- 西百久登, &井上幸子. (2020). トランスジェンダーに対する看護師の知識及び理解的態度と看護実践の関連. 日本看護科学会誌, 40, 322-331.
- 西村 礼子. (2021). 看護教員の ict 活用教育力 up 講座(第 11 回) オンライン教育ツールを活用して新しい教育パラダイムを実現しよう! 看護教育, 62(8), 808.
- 大西彩乃. (2016). 日本における LGBT 特有の医療問題を解決する方法について. 医療・生命と倫理・社会, 13, 1-14.
- Peter, T., Edkins, T., Watson, R., Adjei, J., Homma, Y., & Saewyc, E. (2017). Trends in suicidality among sexual minority and heterosexual students in a Canadian population-based cohort study. *Psychology of sexual orientation and gender diversity*, 4(1), 115.
- 葛西真記子. (2020). 米国におけるセクシュアル・ジェンダー・マイノリティへの心理的支援 (第 35 回日本ストレス学会学術総会記録)--(LGBT). *ストレス科学= The Japanese journal of stress sciences: 日本ストレス学会誌*, 34(4), 255-260.
- Reisner, S. L., Hughto, J. M. W., Dunham, E. E., Heflin, K. J., Begenyi, J. B. G., Coffey - Esquivel, J., & Cahill, S. (2015). Legal protections in public accommodations settings: A critical public health issue for transgender and gender-nonconforming people. *The Milbank Quarterly*, 93(3), 484-515.
- Schulman JK, Erickson-Schroth L. (2019). Mental Health in Sexual Minority and Transgender Women. *Jul;103(4):723-733*.
- Shinohara, Y., & Nakatsuka, M. (2018). Descriptive Study of Gender Dysphoria in Japanese Individuals with Male-to-Female Gender Identity Disorder. *Acta Medica Okayama*, 72(2), 143-151.
- Sirota, T. (2013). Attitudes among nurse educators toward homosexuality. *Journal of Nursing Education*, 52(4), 219-227.
- 性的指向および性自認等により困難を抱えている当事者等に対する法整備のための全国連合会. (2019). 性的指向および性自認を理由とするわたしたちが社会で直面する困難のリスト . 第 3 版 . <https://lgbtetc.jp/wp/wp-content/uploads/2019/03/%E5%9B%B0%E9%9B%A3%E3%83%AA%E3%82%B9%E3%83%88%E7%AC%AC3%E7%89%88%EF%BC%8820190304%EF%BC%89.pdf>. (検索日 2022 年 1 月 14 日)

- Takahashi, M., & Walker, B. (2019). 性的マイノリティ (LGBTQIA+) 高齢者に関する歴史と老年学における実証研究および今後の課題 (特集 高齢期の性的マイノリティ: 現状と課題). 老年社会科学= Japanese journal of gerontology, 41(1), 39-47.
- 登坂如恵. (2016). 青年期における同性愛への態度に関する研究-ジェンダー・アイデンティティおよび同性愛についての知識との関連から, 東北大学大学院教育学研究科 修士論文, 1-59.
- 辻義人. (2008). 視聴覚メディア教材を用いた教育活動の展望. 小樽商科大学人文研究, 115, 175-194.
- 渡邊泰彦. (2013). ヨーロッパ人権条約における同性婚と登録パートナーシップ: ヨーロッパ人権裁判所シャルクとコプフ対オーストリア事件とその後のオーストリア憲法裁判所判例より.
- Watson, R. J., Adjei, J., Saewyc, E., Homma, Y., & Goodenow, C. (2017). Trends and disparities in disordered eating among heterosexual and sexual minority adolescents. *International Journal of Eating Disorders*, 50(1), 22-31.
- 山口大樹,&塩野悦子. (2020). LGBT 当事者が患者として医療機関にかかる際の戸惑い. 北日本看護学会学術集会プログラム・抄録集, 23 回, 17
- 山下奈緒子,&清水 真央. (2014). LGBT×看護学生×医学生性と生と医療のはなし(第 2 回) LGBT と授業看護教育に期待すること. *看護教育*, 55(7), 622-626.
- 吉田絵理子. (2019). 医療者が知っておくべき LGBTQs の知識. https://www.igaku-shoin.co.jp/paper/archive/y2019/PA03342_03, (検索日:2021 年 9 月 4 日)
- 吉田絵理子. (2020). ジェネラリストのための LGBT 講座 (第 1 回) なぜ, 医療従事者が LGBT について学ぶ必要があるのか. *治療*, 102(4), 466-470.